

# Aichi

## あいちの学童保育

県連協ニュースNo. 14号  
2019年4月2日発行  
愛知学童保育連絡協議会  
TEL:052-872-1972 FAX:052-308-3324  
Email:aichigakudou@gakudou.biz  
http://gakudou.me/aichikenrenkyou/

## 5/26第50回記念総会 & シェフセッション開催間近!



### 【役員・企画担当より 案内メッセージ】

※写真は40周年記念パーティーの時のものです。

「こんにちは。役員部の鯉部です。

今年度、県連協は結成50周年を迎えます。

50周年記念と致しまして先ずは総会、記念式典を行い、続けて記念パーティーを行う予定です。

各地域の連協さまにもパーティーを盛り上げて頂けるよう、いろいろな余興をご協力頂いております。

私たち県連協もこの時ばかりはと会長筆頭として、役員一同、はっちゃけさせて頂こうと画策しております。

是非とも運営委員さんだけでなくあまり県連協と関わりを持たない指導員や保護者の皆様も総会から足を運んで頂けると県連協の活動から50周年の足跡がご理解頂けると思います。心より役員一同お待ちしております。」

#### 〈開催場所日時〉

2019年5月26日(日)

12時~14時 総会

14時~14時30分 記念式典

14時30分~18時 記念パーティー

MU GARDEN TERRACE [ムーガーデンテラス]

名城大学ナゴヤドーム前キャンパス 北館1F

\*記念パーティーは参加費5000円(記念誌含む)

\*総会、記念式典、記念シェフセッションのご案内はすでに配付済みですが、県連協ホームページからもご覧頂けます。事前申し込み(～5/7)となっておりますのでよろしくお願い致します。

### 【県連協50周年記念誌を発行します】

1969年に県連協が結成されて今年で50周年を迎えます。そこで10年前の40周年記念誌に引き続き(憶えている方はみえるかな?)50周年を自ら祝い、50周年記念誌を発行します。

今回のメインは、石原剛志さん(静岡大学)さんからの寄稿「50年の歴史をふりかえる(仮題)」、その石原さんをゲストコメンテーターにむかえた座談会の二本立てです。

議会、行政、研究者、関係者や関係団体からのメッセージはもちろん、県内の地域連協や学童保育所のページもあり、盛りだくさんの内容となっています。

5月26日の発行にむけて、現在鋭意編集中です。「むかしの学童保育の写真」や「協賛の名刺広告」を募集しています。情報をお持ちの方は、ぜひご一報ください。



## あいちの学童保育情報 ハンドブック2018を読んで

皆さん、ハンドブックは活用されていますでしょうか? 「これを見れば、愛知県内の学童保育のことは全て分かる!」と言っても過言ではありません。アンケート集計からの基礎的なデータが主となりますが、その情報量としては群を抜いています。例えば7ページを見てください。学童保育数は、なんと県内には1117箇所もあります。ご存知でしたか? そんなことまで一目で分かります。日本の学童ほいく誌と一緒に読み合わせする、独りで眺めて自分の地域の状況を把握する、仲間と見ながら比べたりする、他地域の情報を見る・・・など色々な立場や視点で読み込むことにより、学童保育の実情が分かるボリューム満点の1冊に仕上がっています。ぜひ手元に置いておきたい、まさに珠玉のハンドブックです。(OBのSより)

頒価¥2,000 - です。まだの方は是非お求めくださいね。

### 「日本の学童ほいく」 オススメしてます♪



「子ども時代は二度と来ない」  
読み合わせ中～県連協役員会♪

「神奈川全国研特集=2月号」に収録された、増山均さんの記念講演のページを役員会で読み合わせしています。学童保育の中心は言うまでもなく「子ども」・・・「こども」? 「子供」? 連絡協議会の発行する文章・文面に「子供」という漢字は使いません。(「放課後子供教室」のような施策名は別)字面の違いは、「子ども観」「ほいく感」の違いを表します。学童保育が求め続けてきた「子ども」像、あり方。なぜそれは「子供」ではダメなのか? 答えを探してみよう。(名古屋市 保護者)

\*「長いけど4回に分けて全部を読んでみよう!」と、読み合わせしています。抜粋ではなく、こんな読み合わせもアリ! ですね。